保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2023年 4月 25日

事業所名 児童発達支援事業所 太陽の家かわさき 保護者等数(児童数)23人 回収数15人 割合 65%

	<u> 尹木</u>	<u> 所名 児童発達支援事業所 太陽の家かわる</u>	<u> </u>	不设计	寸奴 \	ル里奴	<u>) 23人 回収数15人</u>	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保 されているか	13	1		1	広いフロアでしっかり活動が出来ている。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		2		
	3	生活空間は、 <u>本人にわかりやすく構造化された環境*1</u> になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1		3	名称の記号だったり、絵 カードを使ったスケ ジュールが子供たちに とって分かりやすい。	
		生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる 環境になっているか。また、子ども達の 活動に合わせた空間となっているか	14			1	清潔感があり、整理整頓 されている。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	13	2			親の思いや、子供に寄り添った計画を立ててくれている。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	13	2			連絡帳に活動内容が書かれており、送迎時にも説明してくれる。	
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないようエ 夫されているか	11			4	興味を持てるプログラム を取り入れている。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交 流や、障がいのない子どもと活動する機 会があるか	10	1		4		
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	14	1			契約時に説明してくれた。 た。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び支 援内容と、これに基づき作成された「児 童発達支援計画」を示しながら支援内容 の説明がなされたか	14	1				
		保護者に対して家族支援プログラム(<u>ペ</u> <u>アレント・トレーニング*4</u> 等)が行われ ているか	9	4		2		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題に ついて共通理解ができているか	14	1			連絡帳に詳しく内容を書 いてある。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	1	送迎時に説明してくれ る。	
		父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	5	3	2	5	特に望んでない。	

7		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1	4	状況説明、対応を素早く してくれる。
		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	11	2	2	丁寧に説明してくれて状 況がわかる。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信されているか	12	1	2	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されてい るか	15			徹底している。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11		4	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている か	10		5	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	2	
	23	事業所の支援に満足しているか	12	3		満足している。成長したと感じる。

^{*1} この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

^{*2} 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

^{*3} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

^{*4} 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。